

## 個人情報漏洩の恐れに関する御報告について

令和5年6月に発覚した当研究所のスパムファイアウォールに対する不正アクセスにより、当研究所が受信したメールデータの一部が外部に流出した可能性があります。

関係者の皆様にご迷惑をおかけすることになり、お詫び申し上げます。

当研究所のスパムファイアウォールに対して、メーカーにおいてこれまで確認できていなかったシステムの脆弱性を狙った不正アクセスがあったことが判明しました。

これは、国外においても確認されているメール関連機器の脆弱性を原因とするものであると考えられます。

有識者の指導の下、委託運用業者が調査を行った結果、不正アクセスは当該機器の脆弱性を原因とするものであり、インターネット経由で受信した個人情報を含むメールデータの一部が外部に漏えいした可能性があることが判明したところです。

当研究所においては、本事案により、メールアドレス等の個人情報が漏えいした可能性を排除できない方に対して個別に通知しております。

関係者の皆様には、ご迷惑をおかけすることになり、お詫び申し上げます。

なお、現時点で、具体的な個人情報の悪用等の被害は確認されておりませんが、今後当研究所を装った不審なメールが送付される等の可能性は否定できませんので、ご注意ください。

(問合せ先)

国立研究開発法人 土木研究所 企画部 業務課

電話：029-879-6754 (平日 9:30～17:00)

メールアドレス：pwri-security (a)pwri.go.jp

※お問合せの際は、(a)を@に変換して送信してください